

令和2年度(2020年度)用

小学校道徳科用

「新訂 あたらしいどうとく」 年間指導計画作成資料 【1年】

令和元年(2019年)7月

※単元ごとの配当時数, 主な学習活動, 評価規準などは, 今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新訂 あたらしいどうとく 1」年間指導計画作成資料

月時	〔主題名〕 教材名	ねらい	時数	学習活動と主な発問	評価 (学習状況の把握 の視点)	主な関連 活動等
4 月 ②	〔楽しい学校〕 1. ようこそ、一 ねんせい p.6～11 (C よりよい学校生 活、集団生活の 充実)	学校の人々に親しみ を持ち、学校生活を 楽しもうとする心情 を育てる。	1	1 入学するまでにどんなことがあ ったか話し合う。 2 「ようこそ、一ねんせい」を見 て、話し合う。 ◎扉を開いてみましょう。学校生 活にはどんな楽しいことがあり そうですか。 3 自分のこれからの学校生活につ いて考える。 ○自分が一番楽しみなことを発表 してみましょう。 4 道徳についての教師の話を見 る。	〇〇さんは、学 校生活で楽しみ なことを見つけ、 いろいろな人と 関わりながら学 校生活を楽しも うとする思いを 持つことができ ていたな。 (→「自己の生き方 についての考えを 深める」)	入学式、 各学校行 事
	〔時間の決まり〕 2. じゅぎょうが はじまりますよ p.12～13 (A 節度、節制)	時間を守ることのよ さに気づき、きちん とした生活をしよう とする態度を育て る。	1	1 授業と教材に向かう気持ちを高 める。 2 「べんきょうが はじまります よ」の絵を見て話し合う。 ◎先生が「勉強が始まります よ。」と言っています。校庭に いる人はどう思うでしょう。 3 時間や生活のリズムを守ろうと 努めた経験について考え、発表 する。 ○頑張って時間を守ったことや、 遊ぶときとそうでないときの区 別に気をつけたりしたことはあ りますか。 4 教師の話を聞く。	〇〇さんは、自 分の生活を見つ めて、時間の決 まりを守った生 活をしたいとい う思いを深める ことができいて いたな。 (→「自己の生き方 についての考えを 深める」)	朝礼、 登下校
5 月 ③	〔いつも明るく〕 3. あいさつ p.14～15 (B 礼儀)	基本的な挨拶の仕方 を具体的に理解し、 身近な人々といつも 明るく接しようとする 態度を育てる。	1	1 「あいさつカード」を振り返り 話し合う。 2 「あいさつ」の絵を見て話し合 う。 ◎挨拶をするときは、どんなこと がいちばん大切ですか。 3 今までの自分について振り返 る。 ○どんなとき、にこにこ笑顔で 挨拶ができましたか。 4 教師の話を聞く。	〇〇さんは、 挨拶をするとお互 いに、にこにこ 笑顔で気持ちよ くなることを体 得していたな。 (→「道徳的諸価 値の理解」)	あいさつ 運動
	〔お世話になっ ている人たち〕 4. がっこうには ね p.16～17 (B 感謝)	日頃自分たちの学校 生活を支えてくれたり 助けてくれたりして いる人々に感謝し、 自分ができること をしようとする心 情を育てる。	1	1 学校にいる人たちについて考 える。 2 「がっこうにはね」を読んで考 える。 ◎「いろいろな人にお世話になっ ているんだよ。」という言葉 を聞いて、そうたさんはどんな ことを思ったでしょう。 3 この学校で、お世話になっ ている人に手紙を書く。 ○この学校で、みんなはどんな 人にお世話になっていますか。	〇〇さんは、お 世話になっ ている人に伝えたい ことや自分がで きることを深く 考えて、手紙に 書くことができ ていたな。 (→「自己の生き方 についての考えを 深める」)	学校探検

				4 手紙に書いた伝えたいこと、自分ができることを発表する。		
5月③	<p>〔自立した生活〕</p> <p>5. きをつけて</p> <p>p.18~19</p> <p>(A 節度, 節制)</p>	<p>危ない場所や遊びを理解し危険から身を守るとともに、物や金銭を大切にす、節度や節制のある態度を育てる。</p>	1	<p>1 生活や遊びの中で危険だと思った経験や、物や金銭を大切にすることができなかった経験を発表する。</p> <p>2 「きをつけて」の挿絵を見て話し合う。</p> <p>◎毎日の生活で、どんなことに気をつけたら、安全で気持ちのよい生活ができると思いますか。</p> <p>3 危険だと気づいたときの行動や気持ちのよい生活を送るためにした、これまでの行動を振り返る。</p> <p>○これまでに、生活や遊びで気をつけてよかったと思うのは、どんなことですか。</p> <p>4 危険から身を守った事例について、教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、今はまだ、道具箱の整理が得意ではないけれど、家でかたづけをした経験を「すっきりとして気持ちよかった」と振り返ることができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	交通安全運動
	<p>〔親切な心で〕</p> <p>6. はしのうえのおおかみ</p> <p>p.20~22</p> <p>(B 親切, 思いやり)</p>	<p>身近な人たちに温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 親切にしてもらってうれしかった経験を発表する。</p> <p>2 「はしのうえのおおかみ」を読んで話し合う。</p> <p>◎くまの後ろ姿を見ていたおおかみはどんなことを考えていますか。</p> <p>3 今までの自分について振り返る。</p> <p>○今日の学習で心に残ったことを発表しましょう。</p> <p>4 『わたしたちの道徳』を活用する。</p>	<p>〇〇さんは、友達や自分よりも弱い立場の人たちに、温かい心で接し、自分もみんなも喜べる解決の仕方を考えていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
6月④	<p>〔命の温かさ〕</p> <p>7. ハムスターのあかちゃん</p> <p>p.23~25</p> <p>(D 生命の尊さ)</p>	<p>身近な生き物の誕生や成長の様子を優しく見つめ、命あるものを大切にしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 身近な生き物との触れ合いの経験を話す。</p> <p>2 「ハムスターのあかちゃん」を読んで、話し合う。</p> <p>◎これから大きくなる赤ちゃんへ語りかけましょう。</p> <p>3 生き物と触れ合ってよかったなという経験を話す。</p> <p>○生き物と触れ合ってよかったなという経験はありませんか。</p> <p>4 生命のすばらしさについて説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、小動物に対して優しく接することができていたな。生命を大切にする心が育っているからだろう。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	飼育栽培活動
	<p>〔みんなに同じように〕</p> <p>8. みんないっしょ</p> <p>p.26~27</p> <p>(C 公正, 公平, 社会正義)</p>	<p>自分の好き嫌いにとらわれず、みんなに同じように接しようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 遊んでいるときの様子について話し合う。</p> <p>2 「みんないっしょ」を読んで話し合う。</p> <p>◎みんなで仲よく遊ぶために大切なことはどんなことだと思いますか。</p> <p>3 今までの自分について振り返る。</p> <p>○あなたは友達に対して、みんな</p>	<p>〇〇さんは、みんなに同じように接することの大切さに気づき、自分を振り返ることができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	

				<p>に同じように声をかけたり、仲よくしたりしたことはありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>		
	<p>〔頑張る心〕</p> <p>9. うかんだ うかんだ</p> <p>p.28~29</p> <p>(A 希望と勇気, 努力と強い意志)</p>	<p>自分の目標に向かって、一生懸命努力しようとする実践意欲を高める。</p>	1	<p>1 もっとできるようになりたいと思っていることを発表する。</p> <p>2 「うかんだ うかんだ」を読んで話し合う。</p> <p>◎もし、あなたが主人公だとしたら、どんな気持ちで毎日何度も練習したと思いますか。</p> <p>3 教科書p.30~31「がんばりシール」を行い、努力をしている自分を互いに認め合う。</p> <p>○シートを持って、音楽が鳴ったら近くの人とじゃんけんをしましょう。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、自分の願いを実現するために、不安に思うことがあっても、前向きに頑張っていることを振り返ることができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	<p>夏休み、水泳会、体育</p>
7月②	<p>〔植物を育てる〕</p> <p>10. ぼくの あさがお</p> <p>p.32.~33</p> <p>(D 自然愛護)</p>	<p>身近な自然に親しみ、優しい心で動植物の世話をしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 生活科で植物を栽培したときの体験について話し合う。</p> <p>2 「ぼくの あさがお」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ぼく」は、どんなことを考えて、あさがおに「ごめんね。」と何回も言ったのでしょうか。</p> <p>3 これまでの自分の経験を振り返り、話し合う。</p> <p>○動物や植物の世話では、どんなことに気をつけていますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、生活科で取り組んでいる栽培活動を振り返り、これからも毎日忘れずに世話をしようとする意欲を新たにしていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	<p>飼育栽培活動</p>
	<p>〔すがすがしい心〕</p> <p>11. にじが でた</p> <p>p.34~35</p> <p>(D 感動, 畏敬の念)</p>	<p>美しいものや清らかなものに感動する心情を育てる。</p>	1	<p>1 虹を見た体験について発表し合う。</p> <p>2 「にじが でた」を読んで話し合う。</p> <p>◎子供たちは虹が消えても空を見上げていましたね。どんな気持ちになったでしょう。</p> <p>3 みなさんもいっしょになって歌いましょう。どんな歌をつくりませんか。</p> <p>4 教師の説話で学習のねらいをまとめる。</p>	<p>〇〇さんは、美しいなあと思う気持ちがたくさんあって、美しいと思う気持ちがあることのよさに気づけていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	<p>読書週間</p>
9月④	<p>〔感謝の気持ちを伝える〕</p> <p>12. みんな だれかに</p> <p>p.36~38</p> <p>(B 感謝)</p>	<p>日頃、自分たちの生活を支えてくれたり助けってくれたりしている人々に感謝し、自分ができることをしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 「ありがとうカード」について考える。</p> <p>2 「みんな だれかに」を読んで考える。</p> <p>◎初めにご飯をあげた牛やニワトリからミルクや卵をもらっているとき、子供たちはどんなことを思っているのでしょうか。</p> <p>3 今までの自分を振り返って、支え合って生活していることと感謝することについて考える。</p>	<p>〇〇さんは、お世話になっている人に感謝の気持ちを伝えるため、どんな言葉や行動にするかを深く考えることができていたな。</p> <p>(→「自己の生き方</p>	<p>食育</p>

			<p>○今まで、誰かに助けられたり、誰かを助けたりしたことがありますか。そのとき、どんなことを思いましたか。</p> <p>4 「ありがとう」の気持ちを伝えるために、自分ができることを考える。</p>	<p>についての考えを深める」)</p>	
	<p>〔自分の仕事〕</p> <p>13. ぼくの しごと</p> <p>p.39～41</p> <p>(C 勤労, 公共の精神)</p>	<p>家族の役に立つ喜びを感じ、家族やみんなのために進んで働くようとする態度を育てる。</p>	<p>1</p> <p>1 みんなのためにしている仕事について話し合う。</p> <p>2 「ぼくの しごと」を読んで話し合う。</p> <p>◎「やったあ」と喜んだ「ぼく」は、どんなことを考えていたでしょう。</p> <p>3 生活を振り返り、話し合う。</p> <p>○仕事をしてよかったな、うれしかったな、と思ったのはどんなときですか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、みんなのために仕事を頑張りたいと考え、みんながうれしいと自分もうれしいと考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	<p>当番活動, 生活科</p>
	<p>〔生きていることのすばらしさ〕</p> <p>14. ときどき どつきんぐ</p> <p>p.42～43</p> <p>(D 生命の尊さ)</p>	<p>生きていることを喜び、生命を大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>1</p> <p>1 自分の鼓動について知る。</p> <p>2 「ときどき どつきんぐ」を読んで話し合う。</p> <p>◎「わたし」はどうして「とっても不思議だな。」と思ったのでしょうか。</p> <p>3 自分や人や動植物が「生きているんだな」と感じた経験について話し合う。</p> <p>○「生きているんだな」と感じたことはどんなことですか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、うさぎを抱っこしているとき、お母さんに抱っこしてもらっているときの気持ちを、いろいろとよく考えることができていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	<p>生活科</p>
<p>9 月 ④</p>	<p>〔ほかの国の友達〕</p> <p>15. ぼくと シャオミン</p> <p>p.44～45</p> <p>(C 国際理解, 国際親善)</p>	<p>他国の人々に親しみを持ち、自分たちと異なる文化のよさに気づいて積極的に関わっていこうとする心情を育てる。</p>	<p>1</p> <p>1 「1,300,000,000」(13億)と書かれた紙を示し、何を表しているか話し合う。</p> <p>2 「ぼくと シャオミン」を読んで話し合う。</p> <p>◎言葉も好きな食べ物も得意なことも違う二人がなぜ仲よしいのでしょうか。</p> <p>3 ほかの国の友達ができたらしてみたいことを発表する。</p> <p>○ほかの国の友達ができたら、いっしょにどんなことをしてみたいですか。</p> <p>4 NHK アニメーション「でこぼこフレンズ」主題歌「ぼくとときみ」を聴く。</p>	<p>○○さんは、ほかの国の人々に親しみを持ち、自分たちとは違うことによさがあると気づいていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	

10 月 ④	<p>〔勇気を出して〕</p> <p>16. ダメ</p> <p>p.47～49</p> <p>(A 善悪の判断, 自律, 自由と責任)</p>	<p>よいと思ったことは、恐れなくて、勇気を持って行おうとする意欲や態度を育てる。</p>	1	<p>1 友達にはいけないことをしようと誘われたとき、どうするか発表する。</p> <p>2 「ダメ」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ぼく」や「くまくん」に手紙を書きましょう。</p> <p>3 今までの自分を振り返る。</p> <p>○勇気を出して「ダメ。」って言ったことがありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、自分で正しいと思うことをするには勇気を持って伝えることが大切だと気づいて、発表することができていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	
	<p>〔友達っていいな〕</p> <p>17. こころはっぱ</p> <p>p.50～52</p> <p>(B 友情, 信頼)</p>	<p>友達と進んで関わり、仲よくしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 小学校に入学して、どのように友達ができただか思い出し、発表する。</p> <p>2 「こころはっぱ」を読んで話し合う。</p> <p>◎飛んでいくこころはっぱを追いかけながら、みんなはどんなことを思ったでしょう。</p> <p>3 友達がいてよかったと思う経験を話し合う。</p> <p>○友達がいてよかった、うれしいなど思うのはどんなときですか。</p> <p>4 教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、役割演技の中で、4匹の明るい気持ちを考え、表現することができていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	
	<p>〔わがままな行い〕</p> <p>18. かぼちやのつる</p> <p>p.53～55</p> <p>(A 節度, 節制)</p>	<p>周囲の人と自分のことを考え、わがままをしないで生活しようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 本時の教材について知る。</p> <p>2 「かぼちやの つる」を読んで、話し合う。</p> <p>◎トラックのタイヤにつるを切れ、泣いてしまったかぼちやは、どんなことを思ったでしょう。</p> <p>3 これまでの自分を振り返る。</p> <p>○かぼちやのように、やりたいようにやり過ぎて失敗してしまった、今度からは気をつけるぞ、と思ったことはありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、節度のある生活が自分にとっても他人にとっても気持ちがよい、と気づけていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	
10 月 ④	<p>〔最後まで粘り強く〕</p> <p>19. こぐまのらっぱ</p> <p>p.56～59</p> <p>(A 希望と勇気, 努力と強い意志)</p>	<p>自分がやらなくてはならないことは、最後まで粘り強く行おうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 自分でやりとげなければならないことを発表する。</p> <p>2 「こぐまのらっぱ」を読んで話し合う。</p> <p>◎練習をやめていたこぐまが、練習を始めたのは、どんなことを考えたからでしょう。</p> <p>3 努力してできるようになったことと、そのときの気持ちについて発表し合う。</p> <p>○自分が頑張っているように感じたことには、どんなことがありますか。どのとき、どんな気持ちでしたか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、最初はできなかったことに挑戦して、最後まで粘り強く取り組んだときの達成感を思い出して、振り返ることができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	<p>学芸会, 音楽会</p>

11 月 ④	<p>〔決まりの大切さ〕</p> <p>20. よりみち</p> <p>p.60～61</p> <p>(C 規則の尊重)</p>	<p>学校や家庭での決まりや規則の大切さを知り、決まりや規則を守ろうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 毎日の登下校の様子について話し合う。</p> <p>2 「よりみち」を読んで話し合う。</p> <p>◎お母さんの涙を見たみさきが、どんなことを考えているか、話し合しましょう。</p> <p>3 決まりの大切さについて話し合う。</p> <p>○決まりには、ほかにどんなものがありますか。</p> <p>4 自分の生活を振り返る。</p>	<p>○○さんは、決まりを守れた経験を自分の生活の中から見つけ、そのときの気持ちも振り返ることができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	交通安全運動
	<p>〔家族の人の願い〕</p> <p>21. かやねずみの おかあさん</p> <p>p.62～66</p> <p>(C 家族愛, 家庭生活の充実)</p>	<p>家族の優しい心遣いや努力に感謝し、敬愛の念を持つようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 家族について感じていることを発表する。</p> <p>2 「かやねずみの おかあさん」を読んで話し合う。</p> <p>◎キツネに追われながら、お母さんはどんなことを考えていたでしょう。</p> <p>3 自分の家族について話し合う。</p> <p>○家の人がみなさんを心配したり、叱ったりするのはなぜでしょう。</p> <p>4 教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、子供のことを思う母親の立場で考えることで、家族の大切さを理解していたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	
	<p>〔いつも正直に〕</p> <p>22. どんぐり</p> <p>p.67～69</p> <p>(A 正直, 誠実)</p>	<p>うそをついたりごまかしたりしないで、明るく生活しようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 うそをついたりごまかしたりして怒られたことについて話し合う。</p> <p>2 「どんぐり」を読んで話し合う。</p> <p>◎ようすけが、さっきよりもっと胸がどきどきしたのはどうしてですか。</p> <p>3 学習問題について自分なりの答えを持つ。</p> <p>○うそをついたりごまかしたりしたことはありますか、そのときの気持ちはどうでしたか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、うそをついてしまったときの考え方や感じ方を、自分のこととして考えていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	
	<p>〔私たちの国や町〕</p> <p>23. みつけて みよう</p> <p>p.70～72</p> <p>(C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)</p>	<p>我が国や自分の暮らす町に親しみ、愛着をもって生活しようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 パズル当てをする。</p> <p>2 「みつけて みよう」を見て発表し合う。</p> <p>◎灯台のように私たちの町にも自慢できるもの、すてきなところはありませんか。</p> <p>3 教師の提示する映像をもとに、自分たちの町のすてきだと思うところやものを発表し合う。</p> <p>○私たちの町のすてきなところをもっと見つけてみよう。どんなところがすてきかな。</p> <p>4 学習を振り返る。</p>	<p>○○さんは、自分の町のすてきなところについて、そこで遊んだときの自分の思いを振り返りながら、よく考えていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	生活科

12月②	<p>〔優しい気持ち〕</p> <p>24. はなばあちゃんがわらった</p> <p>p.73～75</p> <p>(B 親切, 思いやり)</p>	<p>友達やお年寄りなどに優しい気持ちを持ち、相手を大切に思う心情を育てる。</p>	1	<p>1 友達に親切にしてもらった経験について話し合う。</p> <p>2 「はなばあちゃんがわらった」を読んで話し合う。</p> <p>◎ガッツポーズをしたときの、ゆうたやまほはどんな顔をしているでしょう。なぜそう思ったのかも考えましょう。</p> <p>3 自分の生活を振り返りながら話し合う。</p> <p>○困っているお年寄りや友達に優しくしてあげてよかったなど思ったことはありませんか。</p> <p>4 教師の体験談を聞く。</p>	<p>○○さんは、「いいこと」をたくさん考えて、どうすれば喜んでもらえるのかを真剣に考えていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	
	<p>〔挨拶の心〕</p> <p>25. おうだんぼどうで</p> <p>p.76～77</p> <p>(B 礼儀)</p>	<p>気持ちをこめた挨拶の大切さを知り、自分から進んで人に明るく接しようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 挨拶について話し合う。</p> <p>2 「おうだんぼどうで」を読んで話し合う。</p> <p>◎渡った後、たっくんは、どんな気持ちでお辞儀をしたのでしょうか。</p> <p>3 今までの自分について振り返る。</p> <p>○気持ちをこめて挨拶ができていますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、主人公になりきって役割演技をして、いろいろな気持ちを考えることができていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	あいさつ運動
1月③	<p>〔決まりを守って使う〕</p> <p>26. みんなのボール</p> <p>p.78～79</p> <p>(C 規則の尊重)</p>	<p>みんなで使うものを大切に扱おうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 みんなで使うものには、どんなものがあるか考える。</p> <p>2 「みんなのボール」を読んで話し合う。</p> <p>◎「ぼくも、わたしも」と校庭に飛び出していったみんなの気持ちを書き、話し合ひましょう。</p> <p>3 みんなのものを使うために、どんなことが大切か話し合ひ、今までの自分について振り返る。</p> <p>○みんなが使うものを、気持ちよく使うためには、どんなことに気をつけたらいいのでしょうか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、「ぼくも、わたしも」と、どうしてみんなが校庭に飛び出していったのか、いろいろな立場の人の気持ちになって考えていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	係活動
	<p>〔自分のよさ〕</p> <p>27. ええところ</p> <p>p.80～83</p> <p>(A 個性の伸長)</p>	<p>自分の特徴に気づき、長所を大切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 教材「ええところ」を読む。</p> <p>2 教材「ええところ」を基に話し合う。</p> <p>◎ともちゃんが「いちばんええところ」を見つけてくれたとき、あいちゃんはどうな気持ちだったでしょう。</p> <p>3 自分と友達の「ええところ」について考える。</p> <p>○友達の「ええところ」を見つけましょう。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、友達がくれた「ええところ」カードを基に、自分の「ええところ」に気づくことができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	

	<p>〔よいこと、悪いことを区別して〕</p> <p>28. それって、おかしいよ</p> <p>p.84～86</p> <p>(A 善悪の判断, 自律, 自由と責任)</p>	<p>よいことと悪いことを区別し、よいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 よいことと悪いことの区別について考える。</p> <p>2 「それって、おかしいよ」の前半を読んで話し合う。</p> <p>◎「いれて。」と言って無理やり横入りしようとしたまさくんのことを、「ぼく」はどう思いましたか。</p> <p>3 「それって、おかしいよ」の後半を読んで話し合う。</p> <p>4 今までの自分について振り返る。</p> <p>○よいことと悪いことをしっかり区別できていますか。</p> <p>5 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、自分の善悪の判断ができたときのことや、よいと思ったことを勇気を出して行ったときの気持ちを思い出していたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
	<p>〔友達を思う心〕</p> <p>29. 二わの ことり</p> <p>p.87～89</p> <p>(B 友情, 信頼)</p>	<p>友達と仲よくし、思いやりを持って助け合っていこうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 友達との生活を振り返って発表し合う。</p> <p>2 「二わの ことり」を読んで話し合う。</p> <p>◎みそさざいは、やまがらの家へ行きながら、どんなことを思っていたのでしょうか。</p> <p>3 自分たちの友達関係について考え、話し合う。</p> <p>○友達と仲よくするために、あのときは自分がこうすればよかったなど思うことができましたか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、友達と仲よくするためには、どんなことが大切なのか考えることができていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	
2 月 ④	<p>〔思いやりの心〕</p> <p>30. ぼくのはな さいたけど</p> <p>p.90～93</p> <p>(B 親切, 思いやり)</p>	<p>身近な人たちに温かい心で接し、相手のことを考えて親切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 ほかの人の立場を考えた経験を、アンケートを基に話し合う。</p> <p>2 「ぼくのはな さいたけど」を読んで話し合う。</p> <p>◎トトが「一つのこしておくよ。」と言った理由を考えてみましょう。</p> <p>3 自分たちの生活のことを話し合う。</p> <p>○ほかに人に親切にしてあげてよかったことと、そのときの気持ちについて発表しましょう。</p> <p>4 『わたしたちの道徳』の「たすけ合って 生きる」を聞く。</p>	<p>○○さんは、自分のことよりも相手のことを考えて行動しようとする考えを述べていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	
	<p>〔たった一つの命〕</p> <p>31. いのちがあつてよかった</p> <p>p.94～97</p> <p>(D 生命の尊さ)</p>	<p>かけがえのない生命を大切にしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 命に関わる経験について話し合う。</p> <p>2 「いのちがあつてよかった」を読んで話し合う。</p> <p>◎「名前を呼んでも起きないときは、死ぬんじゃないかと思ったよ。」というお父さんの言葉を聞いて、「わたし」はどんなことを心の中で考えたでしょう。</p> <p>3 自己を見つめる。</p> <p>○命を大切にしないではいけないと思ったのは、どんなときですか。</p>	<p>○○さんは、教材の主人公の気持ちをいろいろ考えることで、命の大切さについてしっかり学習できていたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	安全指導

				4 教師の説話を聞く。		
	<p>〔正直で素直な心〕</p> <p>32. あのね</p> <p>p.98～101</p> <p>(A 正直, 誠実)</p>	うそをついたりごまかしたりしないで、素直にのびのびと生活しようとする心情を育てる。	1	<p>1 うそをついたりごまかしたりしたについて話し合う。</p> <p>2 「あのね」を読んで話し合う。</p> <p>◎とげが刺さったみたいに、胸がちくちく痛くなったチッチは、どんな気持ちでしたか。</p> <p>3 今までの生活を振り返って話し合う。</p> <p>○うそをついたりごまかしたりしないで、よかったことはありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、自分の体験から、うそをついたりごまかしたりしないでよかったことを振り返って、自己を見つめることができていたな。</p> <p>(→「自己を見つめる」)</p>	
3月②	<p>〔生き物に優しい気持ちで〕</p> <p>33. ぼくのしろくま</p> <p>p.102～104</p> <p>(D 自然愛護)</p>	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情を育てる。	1	<p>1 家や学校で飼育している動物について話し合う。</p> <p>2 「ぼくの しろくま」を読んで話し合う。</p> <p>◎「しろくま」が側にいるだけで、「ぼく」がくふふふふって笑いたくなるのは、どんなことを思っているからでしょう。</p> <p>3 自分の身近にいる動物や植物との関わりについて話し合う。</p> <p>○動物や植物のことを大切な友達と感じたことはありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○○さんは、教室で飼っている金魚の世話について振り返り、毎日えさをやるだけでなく、声をかけてあげようと発言していたな。</p> <p>(→「自己の生き方についての考えを深める」)</p>	生活科
3月②	<p>〔楽しい学級〕</p> <p>34. もうすぐ二ねんせい</p> <p>p.105～107</p> <p>(C よりよい学校生活, 集団生活の充実)</p>	友達といっしょに自分たちの学級を大切にすることを育てる。	1	<p>1 学校生活での楽しい経験を話し合う。</p> <p>2 「もうすぐ二ねんせい」を読んで話し合う。</p> <p>◎このお話のクラスのいいところはどんなところでしょうか。</p> <p>3 教科書p.108～109「1ねん〇くみの いいところさがし」を行う。</p> <p>○自分たちのクラスにはどんないいところがありますか。隣の人と学級のいいところを探してシートに書きましょう。</p> <p>4 教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、お話の中のクラスや自分たちのクラスのいろいろなよさを、しっかりと考えることができていたな。</p> <p>(→「物事を多面的・多角的に考える」)</p>	入学式
適宜	<p>〔うそやごまかしをしないで〕</p> <p>情報モラル</p> <p>いたずらがき</p> <p>p.110～112</p>	本当のことを大切に、素直な明るい心でのびのびと生活しようとする態度を育てる。	1	<p>1 本当のことを言おうか迷った経験について話し合う。</p> <p>2 「いたずらがき」を読んで話し合う。</p> <p>◎震えるとおの背中を見ていて、かばきちはどんなことを考えていたでしょう。</p> <p>3 正直に言って(正直に行動し</p>	<p>○○さんは、「叱られるかもしれないから勇気があるし難しいけど、正直に言えたら、自分もみんなの心もすっきりしていい。」</p>	

	(A 正直, 誠実)		<p>て) 気持ちがすっきりしたことがあるかどうか話し合う。</p> <p>○うそやごまかしをしないでよかったと思ったことはありますか。</p> <p>4 教師の話聞く。</p>	<p>と、正直であることのよさを考えていたな。</p> <p>(→「道徳的諸価値の理解」)</p>	
--	------------	--	---	---	--